令和5年7月3日

農林水産祭における農林水産大臣賞受賞者一覧の公開及び利用について

弊会におきましては、農林水産祭における過去の農林水産大臣賞受賞者のデータファイルを Web サイトに掲載しましたので、自由に閲覧して下さい。

掲載期間：昭和37年（第1回）～令和5年（第62回：7月3日時点で一部未記載）
昭和53年（第16回）までは、農林大臣賞。

なお、データファイルの利用に当たっての留意事項や誤りが見つかった場合の対応については、下記のとおりですので、ご一読下さい。

記

1 データファイルの区分

- ① 全国を対象とする表彰行事
部門別のファイルとし、表彰行事毎にシートを作成。
- ② ブロック別に実施する表彰行事
部門別のファイルとし、表彰行事毎にシートを作成。
- ③ 都道府県を区域として実施する表彰行事
都道府県毎のファイルとし、表彰行事毎にシートを作成。
(一部の県は、終了した表彰行事を別ファイルとして作成)

2 データについて

- ①ファイル内のシートの順番は、農蚕、園芸、畜産、林産、水産、多角化経営の順。
(むらづくり部門は、別ファイル)
- ②終了した表彰行事は、実施中の表彰行事の後とした。
- ③回数が新しいデータから古いデータの順に記載。
- ④住所（市町村名まで）は、表彰時点の旧住所を記載。
- ⑤部門名のうち農蚕は、昭和57年（第21回）までは、農産部門と蚕糸部門
昭和58年（第22回）～平成28年（第55回）までは 農産部門と蚕糸・地域特産部門
平成29年（第56回）からは、農産・蚕糸部門

3 データの精度等について

(1)データの作成方法

昭和37年（第1回）～平成11年（第38回）は、農林水産祭農林水産大臣賞受賞者

名簿（印刷物）、平成12年（第39回）からは、表彰行事毎に作成した受賞者台帳（手書き）を元データとして、エクセルファイルにデータを手入力して、データファイルを作成。

このため、一定の頻度で入力ミス等があることを想定。

(2) 事業報告とデータファイルとの相違

①弊会の事業報告書に記載された年度毎の農林水産大臣賞受賞数と今回作成したファイルの年度毎の農林水産大臣賞受賞者数が相違する年度が散見される。

②このことは、今回作成したデータファイルに抜け等があることを示唆。（弊会で保有している記録では、原因不明又は確認困難）

(3) 誤りの訂正について

①上記のとおり、入力ミスやデータの欠落が含まれるものではあるが、本資料を公開することにより、関係者が自由に閲覧できるよう措置するとともに、幅広い目でチェックされることを期待。

②誤り等が見つかった場合には、下記の連絡先にその内容を連絡願いたい。（その際、根拠となるデータ等も併せて提供されたい。）

③誤り等が確認された場合には、元データ並びに公開しているデータの修正を行う。（データ訂正の経過についても公開。）

（連絡先）

公益財団法人日本農林漁業振興会

事業部：最上、山田、永井

TEL：03-6441-0791

e-mail：n_shinkoukai96s@affskk.jp